

放課後子どもサポートプログラム「まっく」

■器械体操教室（全地区）

11月5日から7日の3日間、放課後子どもサポートプログラム「まっく（全地区）」の「器械体操教室」が門別総合市民センターで開催され、小学校2年生と3年生の延べ115名が参加しました。

この教室では、コーディネーショントレーニングや柔軟運動といった全身を使った動きの練習や、マット運動や跳び箱などを行いました。参加した子どもたちは、マット運動の後転や開脚前転、跳び箱のより高い段にチャレンジするなど、3日間を通して上達している姿が見られました。



■カルタであそぼう（富川）

11月14日から16日の3日間、放課後子どもサポートプログラム「まっく（富川）」の体験教室「カルタであそぼう」が新光町生活館で開催され、56名が参加しました。

参加した子どもたちは、一生懸命アイデアを出しながらカルタの文章や絵を完成させていました。最後には自分たちで作成したカルタで遊びましたが、カルタの枚数を競い合い喜ぶ姿や悔しがれる姿が見られ、楽しんで活動している様子でした。



■ボール教室（全地区）

11月19日と20日の2日間で、胆振東部地震の影響で延期になっていた放課後子どもサポートプログラム「まっく（全地区）」の「ボール教室」が開催され、小学校3年生の延べ33名が参加しました。

2日間にわたって開催された教室ですが、参加者は「サッカー」と「野球」の基本的な動作を練習してからボールを使ったミニゲームを楽しみました。子どもたちからは「走りすぎて疲れた！」「たくさんのボールを当てた！」などの声があり、汗だくになりながら遊んでいました。



沙流川大学第9回講座「大衆演劇 長谷川武弥劇団鑑賞」

11月12日、十勝川温泉笹井ホテルにて、第9回講座「大衆演劇 長谷川武弥劇団鑑賞」を14名の参加により開催されました。

大衆演劇を初めて鑑賞する学生が多く、第1部の舞踊ショー、第2部の人情芝居、第3部の舞踊ショーで構成された舞台では、若い座員たちが一丸となって練り広げる元気いっぱいの舞台を楽しむことが出来ました。女形の動きや肌の美しさに魅了されながらも、笑いが随所にちりばめられた内容となっており、温泉にも入れるプランではあったものの最後まで鑑賞している学生が多く、参加者からは「楽しかった」「若返った」といった声が聞かれた講座となりました。



第7回日高町長杯U12フットサル大会

11月17日、18日の2日間、日高総合体育館と日高高校体育館で、日高地区生涯学習事業推進協議会と国立日高青少年自然の家主催による、第7回日高町長杯U12フットサル大会が開催され、全道各地から集まった16チームにより熱戦が繰り広げられました。

初日の予選リーグから拮抗した見応えのある戦いが続き、2日目の決勝トーナメントでは、熱戦を制したAreareaFC Bチームが今大会の頂点に立ちました。

《結果》 優勝 AreareaFC Bチーム（新ひだか町）
準優勝 えりもサッカー少年団 Aチーム（えりも町）
第3位 祝梅サッカースポーツ少年団（千歳市）

